

新会長

インタビュー

日本医師会 会長

松本吉郎

松本吉郎日本医師会新会長に、自身の医師会活動にかける思いや、若手医師が医師会活動に参加することの重要性などを聴きました。



Kichiro

松本 吉郎

山口県出身、浜松医科大学卒業。1988年、埼玉県大宮市(現さいたま市)に松本皮膚科形成外科医院を開院。1996年大宮医師会理事。その後埼玉県医師会理事、常任理事、大宮医師会会長、日本医師会常任理事を経て、2022年6月より日本医師会会長。

Matsumoto

様々な書物から人生を学ぶ

松本会長は、なぜ医師を志したのですか？

松本(以下、松)：夏休みに父の郷里に帰省するたび、医師をしている叔父から様々な話を聴く機会がありました。「叔父が言うのだから、医師は世の中のため人のためになる良い職業だ」と思い、高校2年生の時に医師を志す決心をしました。

大学時代はどのように過ごしていたのですか？

松：勉強面では全ての科目で平均点くらいを目指し、勉強以外の時間はほとんど読書に没頭する日々を送りました。ジャンルは問わず、小説や歴史もの、エッセイなど本当に様々なものを読み漁り、部屋は本で埋め尽くされていたほどです。

印象に残っている本や、本から得た学びはありますか？

松：冒険ものやミステリー、歴史小説は好きでよく読みました。特に池波正太郎さんの歴史小説は、文庫化されたものは全て読

破していると思います。彼の小説には「良いことをしながら悪いことをする」「悪行を働きながらも一部では善行をしている」というような人物が度々登場します。この世には完璧な善人も完全な悪人もいない、人間は矛盾を含め様々な要素が混在する複雑な存在だ、という人間観に感銘を受けました。実生活でも、私たちはリーダーシップのある人、型にはまらない人、わかりあえない人など、実に様々な人に出会います。人間は一筋縄ではないかないこと、多様性を尊重し合うことの大切さを、池波作品や様々な書物から学びましたね。

大学卒業後は皮膚科・形成外科医として働いたのですか？

松：当初は、治療の結果が目に見えて現れるところに惹かれ、形成外科医を志しました。しかし、「皮膚科も勉強し、もう少し広い目で世界を見た方が良い」という恩師のアドバイスを受け、形成外科と皮膚科の専門医資格を取りました。後に開業の道を選び、皮膚科領域で地域医療に

貢献できたことは、恩師のおかげだと心から感謝しています。

松本会長は若い頃から医師会活動に参加していますね。

松：34歳で開業し、数年経って軌道に乗った頃、周囲の先生方から大宮医師会の仕事に誘われたことが、医師会活動に関わったきっかけです。小さな仕事を手伝ううちに理事に推薦され、10年間理事を務めました。その後副会長を経て、59歳で大宮医師会の会長に就任しました。会長職は、総務関係から医療保険、地域包括ケア、地域医療・保健、産業界、学校医など全ての領域を把握していなければならず、また埼玉県医師会や日本医師会の常任理事も兼任していたため非常に多忙でした。ただ、地域医療の全体を見渡し、まんべんなく手掛けてきた経験は、私の強みになっていると思います。

若手医師に広く活躍の場を

日本医師会会長として、若手医師が医師会活動に参画することの重要性についてどのようにお考えですか？

松：私は、様々な社会活動への参加は医師の責務と考えています。医師は皆、大なり小なり世に貢献したくてその道を選んだはずで、そこで、自分の守備範囲をできるだけ広げ、専門分野や所属する組織の仕事だけではなく、外に出て多彩な活動に

関わってほしいのです。例えば勤務医であれば基礎研究や教育、開業医なら学校医・産業界・予防接種・二次救急・介護認定審査・看護学校の講師など、できる限り自分の領域を増やしてほしいと思っています。そうすることが、医師会が大事にしているかかりつけ医機能の深化にもつながります。

ただ、そのような活動は一人で行うのは難しいでしょう。医師会は、地域のために活動する医師の集まりです。その実態を若い方にもっと知っていただき、医師会を通じて地域や社会に貢献する活動をしていただきたいと思っています。

若手医師の入会促進のため

松：日本医師会では、2015年度から臨床研修医の会費無料化を実施しています。さらに来年度からは、会費減免期間を医学部卒業後5年まで延長します。会費減免期間終了後も医師会員として定着していただけるよう、医師会が果たす社会的役割の大きさや医師会活動の重要性への理解を促し、また若い方々の活動の費用面の支援も検討していきます。

最後に会長から医学生にメッセージをお願いします。

松：最後に会長から医学生にメッセージをお願いします。

松：最後に会長から医学生にメッセージをお願いします。

松：最後に会長から医学生にメッセージをお願いします。

松：最後に会長から医学生にメッセージをお願いします。

松：最後に会長から医学生にメッセージをお願いします。

松：最後に会長から医学生にメッセージをお願いします。

松：最後に会長から医学生にメッセージをお願いします。

松：最後に会長から医学生にメッセージをお願いします。

未来の医療のために 若手医師の声を聴き 政策に反映していく